

平成29年度事業報告

富谷市に移行して1年が経過し「住みたくなるまち日本一」を目指してのスローガンを掲げて、市民総参加で新しいまち創りに取り組んでいる市の意気込みが感じられる一年であった。

政治社会面では、隣国の北朝鮮が弾道ミサイルを我が国の上空を飛ばし太平洋上の排他的経済水域に着弾させるなど発射実験を行っている。また、韓国で冬季オリンピックがピョンチャン（平昌）で行われ世界のスポーツの祭典が開催された事は大変有意義な事だった。スポーツを通して人類の世界平和を、これからも維持していきたいものである。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、今後益々変革と多様化の一途を辿る事は必至である。国は高齢者の定義を75歳とするよう改め、生涯現役社会を目指している。当センターとしても生涯現役世代の受け皿作りと組織強化に一層努力し、就業開発事業に取り組んだ。就業開発事業については積極的に企業訪問を展開し、シルバー人材センター事業内容を説明し、理解を得ながら就業拡大を推し進めた。毎戸個人宅を訪問しチラシ等でシルバー人材センターの仕事の内容をPR、会員募集もあわせて実施し、会員による口コミ、市広報紙、ホームページ、センター広報等を活用し、会員募集を図り、一人でも多くの会員の増加に取り組んだ。また、出張入会説明会を開催したところ好評で、今後も攻めの姿勢で取り組んでいきたい。

当センターの事業運営は公益目的事業を柱にし、引続き「地域に根差し、市民から信頼されるシルバー人材センター」を旗印に、事業に取り組んだ。

子育て、福祉・家事援助サービス、小物製作販売「ギャラリーなごみ」の新装開店、ワンコインサービス事業の推進と地域社会の活性化への貢献と奉仕に努めた。

安全適正就業については安全・適正就業委員会を通して、各職群班へ事故ゼロを目指して指導啓発を図った。重篤事故等の無いセンターとして更なる取組をしていきたい。

また、我々の念願である新事務所として入居を予定している「富谷市まちづくり産業交流プラザ」が完成し、市当局をはじめ関係機関の指導を賜りながら、6月入所を推し進めていきたい。

シルバー事業の基本理念である「自主・自立、共働・共助」を堅持しながら、高齢者に就業機会を提供し生きがいづくり、仲間づくり、各ボランティア活動をはじめ、各種活動を通じて地域社会に貢献できるよう事業の推進に取り組んだ。

結びに、2020年で富谷宿開宿400年になる。奥州道中歌に、「国分の町よりここへ七北田よ富谷茶のんで味は吉岡」とうたわれた。そこで富谷茶復活プロジェクトを立上げ、国の「地域就業機会創出・拡大事業」を利用し、市、シルバー人材センター及び商工会が中心になり推進中である。

1. 就業開拓提供事業

より多くの会員に就業の機会を提供するために、高齢者の知識、技能、経験を把握分析し、法令遵守を念頭におきながら、お客様、地域のニーズに対応する仕事の受注を目指すため、以下のことを実施した。

- ア. チラシの配布（富谷市全域毎戸）
- イ. 就業開拓職員・理事・会員・職員による就業機会の開拓
（事業所訪問、一般家庭訪問、会員のロコミ等）
- ウ. 会員募集(毎戸チラシ、新聞)

2. 普及啓発事業

地域社会にシルバー事業への理解と高齢者の加入促進を図るため、以下のことを実施した。

- ア. 普及啓発月間における活動
「商工会主催夏まつり」における協力
- イ. チラシ配布
- ウ. 会報の発行
- エ. ホームページによる情報公開
- オ. 広報紙、新聞等に会員募集を掲載
- カ. 「代官松まつり」への参加・協力

3. 調査研究

会員の就業率の向上、発注者に対するサービス（マナー）内容の改善・充実、さらには新たな就業等の活動機会開拓の方策を実施するために行っており、以下のことを実施した。

- ア. 会員への意識調査アンケート
- イ. お客様満足度調査の実施(個人発注者及び企業に対するアンケート調査)

4. 相談事業

一般高齢者及び会員を対象に、以下のことを実施し、就業等に関する情報を提供した。

- ア. 入会説明会 毎月1回開催、そのほかに出張入会説明会の開催
- イ. 就業相談 随時
- ウ. 育児相談 随時
- エ. 会員対象に面談を実施 随時

5. 安全・適正就業の推進

仕事の品質の向上と確保を図り、事故ゼロ・クレームゼロを目指し、顧客の信頼向上に努める。毎月1日と15日を「安全の日」と定め安全意識の高揚を図り、また各就業現場において危険予知活動を行い、事故を未然に防ぐよう努めた。

- ア. 毎月安全・適正就業委員会の開催
- イ. 毎月安全パトロールの実施
- ウ. 安全・適正就業推進大会の実施
- エ. 安全標語の募集及び表彰
- オ. 安全便りの発行
- カ. 適正就業の普及推進(派遣事業の拡大強化)

6. 会員増強の促進

事業計画の目標値をもとに、会員の加入促進を図った。

- ア. 入会説明会の実施(毎月1回)・出張入会説明会の開催
- イ. 市広報紙・新聞への会員募集の記載
- ウ. 女性部会主催で一般女性を対象に太極拳講習会の開催 (PR活動)

7. 福祉・家事援助サービスの推進

市が推進する子育て事業や、高齢者世帯の増加が進む中、地域住民の福祉ニーズに応えられるよう、福祉家事援助サービスに対応できる会員の加入促進と、現会員のスキルアップのための研修会を開催した。

- ア. 育児支援サービス

(ア)子育てサロン「ほっと育^すく」の継続運営

(イ)子供の一時預かり

(ウ)子育てスキルアップ講習会の実施 (講師招聘、外部講習会)

- イ. 家事援助サービス

(ア)高齢者への家事援助

(イ)ワンコインサービス事業

8. 社会参加活動の推進

「自主・自立、共働・共助」の精神を高めるためにも、ボランティアや社会参加を通して、地域社会への貢献と連携を深めた。

- ア. 子供達の安全・安心を守る巡回活動
- イ. 「商工会夏まつり」・「代官松まつり」の参加協力
- ウ. 「シルバーの日」の公民館等の清掃作業等の実施

9. 事業運営の効率化及び財政健全化の推進

事業運営にあたって、業務の効率的運営を図り、また公益目的基準に適合するよう財政の健全化に取り組んだ。

- ア. 不要支出の洗い出し
- イ. 消費節約の励行
- ウ. 会計基準の変更による、内部監査の実施

○平成 29 年度事業計画と事業実績、達成率

項 目	事業計画	事業実績	達成率
正 会 員	480 人	473 人	98.5%
特別会員	2 人	2 人	100%
賛助会員	15 人	15 人	100%
受注件数	1,670 件	1,684 件 (内派遣 20 件)	100.8%
受注契約金額	255,000 千円	261,964 千円	102.7%
(受託事業)	(180,000 千円)	(177,561 千円)	(98.6%)
(労働者派遣事業)	(75,000 千円)	(84,403 千円)	(112.5%)
就業延人員	50,000 人日	53,982 人日	108.0%
就 業 率	94%	92.9%	98.8%
粗 入 会 率	3.70%	3.59%	97.0%